

○年□組 特別な配慮を要する児童について

支援体制	児童名	様子	緑ファイル	サポートファイル	昨年度の支援状況
A		ADHD()FIQ= ・服薬なし	個別の指導計画		H . 受診(検査結果を基に面談済み) H . . 授業参観後に面談(情報共有) 学級内での支援
A		集中力に欠ける, 対人関係でトラブル (人に手が出ることはほとんどない)	個別の指導計画		毎年面談を実施。H. 月にアーチル受診。H. . 両親と面談。 夏休み前に本人, 母親, 担任, 特支Coと面談(夏休みの過ごし方を決める) 対人関係でトラブルはほぼなし。学習へも前向きに取り組んでいる。
A		学習面の遅れ, 話が通らないことがある。			学級内での支援
A		ADHD(アーチル診断) コンサータ服薬() 落ち着きがない 他児とのトラブル	個別の指導計画		年次末・年次アーチル受診。その後 の受診。 月頃から集中力がなくなり落ち着かない。母親が服薬を希望。 / ~コンサータ錠服薬開始。 →母親のメンタル心配な状況になり, SCIに繋ぐ(/ , / 面談) 服薬して自制が見られるようになった。
A		学習面での遅れが見られる(FIQ=) 国語の力が低い(文章低学年レベル) 漢字は全く書けない(読書が苦手である。)	個別の指導計画		H . 月から週一度, 取り出し指導を実施。(年次) 放課後個別指導を行っている。
A		字音面に遅れ(漢字は書けるが促音等身に付かない) 自分の考えを持って手止まることが多い。 (友達のを聞いて納得すると書いています)			年次に巡回相談でみてもらった。 年次アーチル受診の方向で話が進んだが, アーチル受診なし。 促音などがまだ身に付いていない。

教職員が共有しているデータ(イメージ画像)↓

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
8	別紙 ○年□組 特別な配慮を要する児童について										
9											
10											
11	支援体制	児童名	様子	緑ファイル	サポートファイル	昨年度の支援状況					
12	A		ADHD()FIQ= ・服薬なし	個別の指導計画		H . 受診(検査結果を基に面談済み) H . . 授業参観後に面談(情報共有) 学級内での支援					
13	A		集中力に欠ける, 対人関係でトラブル (人に手が出ることはほとんどない)	個別の指導計画		毎年面談を実施。H. 月にアーチル受診。H. . 両親と面談。 夏休み前に本人, 母親, 担任, 特支Coと面談(夏休みの過ごし方を決める) 対人関係でトラブルはほぼなし。学習へも前向きに取り組んでいる。					
14	A		学習面の遅れ, 話が通らない			学級内での支援					
15	A		ADHD(アーチル診断) コンサータ服薬() 落ち着きがない 他児とのトラブル	個別の指導計画		年次末・年次アーチル受診。その後 の受診。 月頃から集中力がなくなり落ち着かない。母親が服薬を希望。 / ~コンサータ錠服薬開始。 →母親のメンタル心配な状況になり, SCIに繋ぐ(/ , / 面談) 服薬して自制が見られるようになった。					
16	A		学習面での遅れが見られる(FIQ=) 国語の力がかなり低い(文章低学年レベル) 漢字は全く身に付かない(読書×)	個別の指導計画		H . 月から週一度, 取り出し指導を実施。(年次) 放課後個別指導を行っている。					
17	A		学習面に遅れ(漢字は書けるが促音等身に付かない) 自分の考えを持って手止まることが多い。			年次に巡回相談でみてもらった。 年次アーチル受診の方向で話が進んだが, アーチル受診なし。 促音などがまだ身に付いていないが, 算数は何とか付いてこれている。					
18											
19											
20	支援体制		様子	緑ファイル	サポートファイル	昨年度の支援状況					